

AReX-Style 利用規約 Ver.202510（改定）

最終更新日：2025年10月28日

株式会社ビム・アーキテツ（以下「当社」）は、当社が法人の契約者（以下「契約者」）に提供する Autodesk® Revit 用アドオンソフトウェア「AReX-Style」および関連データの利用条件を、以下のとおり定めます。本規約は、契約者がアプリケーションをインストールまたは使用した時点で適用されます。

第1条（定義）

1. **アプリケーション**：AReX-Style 本体、付随プラグイン、スクリプト、設定ファイル、ドキュメント、サンプル等。
2. **提供データ**：当社が提供する ファミリデータ（.rfa）、テンプレート（.rte/.rvt）、タイプカタログ、パラメータ辞書、サンプルモデル、図面・明細テンプレート等の総称。
3. **成果物**：契約者がアプリケーションまたは提供データを用いて作成・出力したモデル、図面、数量表、IFC/NWC/NWD/FBX/画像/PDF等のアウトプット。
4. **派生物**：提供データを基に契約者が編集・加工して作成したファミリー、テンプレート、タイプカタログその他派生成果（以下「派生ファミリー等」）。
5. **グループ会社**：契約者が直接または間接に過半数を所有・支配する法人、または契約者が過半数所有される親会社（以下併せて「関連会社」）。
6. **プロジェクト**：契約者が自ら主体となり、または受託により遂行する特定の建設・設計・維持管理等の案件。

第2条（ライセンスの付与・範囲）

1. 当社は、契約期間中、契約者に対し、非独占的・譲渡不可（本規約に明記する場合を除く）のライセンスを付与します。
2. 契約者は、アプリケーションおよび提供データを、契約者の業務目的（プロジェクトの計画・設計・施工・維持管理・提案等）でのみ使用できます。
3. 個人での契約はできません（法人契約に限る）。

第3条（使用態様：クラウド／ネットワーク）

1. アプリケーションは複数端末にインストール可能ですが、**同時起動（同時使用）数**は契約ライセンス数の範囲内に限ります。
2. ライセンス方式がクラウド／ネットワークの場合、アカウントまたはライセンスサーバにより同時使用数を管理します。オフライン利用が必要な場合は、当社が定める猶予期間・手続に従ってください。

第4条（ファミリー・テンプレートの利用範囲）

【本条は、本規約の要点です。再配布や想定外の横展開を防ぐための予防的措置として定めています。実務上必要な取扱いについては、当社へお問い合わせください（当社が許可した場合はこの限りではありません）。】

1. 許可される利用（契約期間中）

- (1) 契約者および契約者の役職員は、提供データを用いてプロジェクトのためのモデル・図面等を作成・編集・保存・出力できます。
- (2) 契約者は、提供データを**編集**して派生ファミリー等を作成し、社内利用できます（社内標準化、型番追加、パラメータ拡張、意匠・仕様差し替え等）。
- (3) 成果物（RVT/IFC/NWC/NWD/PDF 等）に**提供データまたは派生ファミリー等が組み込まれた状態**で、発注者・設計JV・施工JV・協力会社等の**プロジェクト関係者に限り配布**できます。ただし、提供データそのもの（.rfa 等）を**単独**で配布することはできません。
- (4) CDE/クラウド（BIM 360/ACC、独自CDE 等）での共有は、**アクセス制御の下で**プロジェクト関係者に限定して行う限り許可されます。
- (5) 委託・再委託：契約者は、プロジェクト遂行のために必要な範囲で協力会社等にアクセス権を付与できますが、**契約者の管理下**でのみ利用させ、当該協力会社に対し本規約と同等の守秘・再配布禁止義務を課してください（**再許諾は不可**）。

2. 禁止事項（期間中）

- (1) 提供データまたは派生ファミリー等の**第三者への転売・譲渡・再配布・再許諾**（有償・無償を問わず）。
- (2) 提供データの**抽出が容易な形式**（.rfa/.rte 等）での外部配布。ただし、(1)の管理下にある協力会社への限定提供で、契約者の管理下から外部への再配布・再利用を禁止する場合を除きます。
- (3) 提供データを**機械学習・アルゴリズムの学習データ**として使用すること。

注記（例外）：上記の禁止事項であっても、**当社に事前にお問い合わせいただき、当社が書面または電子的手段で許可した場合はこの限りではありません。**

3. 契約終了後の取り扱い

- (1) 契約期間中に作成・納品済み、または進行中の既存プロジェクトの成果物については、契約者および納品先（発注者・施設管理者等）が、**当該成果物の維持・改修・軽微な更新の目的に限り、成果物に組み込まれている範囲で**提供データおよび派生ファミリー等を**継続利用**できます。
- (2) **抽出・再利用・横展開は禁止**とします（新規プロジェクトでの使用、既存成果物からコンポーネントを抽出して他案件へ読み込む行為、社内標準としての継続配布等を含む）。ただし、**当社に事前にお問い合わせの上、当社が書面または電子的手段で許諾した場合はこの限りではありません。**
- (3) 当社コンポーネントファミリーを含まないテンプレートは、契約終了後も継続利用できます。

4. グループ会社・JV での利用

関連会社および当該プロジェクトの JV/共同企業体における利用は、**当該プロジェクトの遂行目的に限り**本条と同条件で許可されます。組織横断の標準化・横展開は、別途ライセンスが必要です。**例外的な横展開**が必要な場合は、当社の事前許諾（書面または電子的手段）により個別に緩和できます。

5. 予防措置・監査

当社は、再配布の有無を把握するため、**非個人情報ベースの識別子**を付与する場合があります。契約者は合理的な範囲で調査協力に応じるものとします。

6. 特別許諾（例外）

当社に事前にお問い合わせいただき、当社が書面または電子的手段で明示的に許諾した場合、本条および他条の制限の全部または一部を、許諾文書に記載の目的・期間・相手方・データ種別の範囲で個別に緩和できます。

第5条（商用利用の範囲）

1. 契約者は、アプリケーションおよび提供データを、契約者の商用プロジェクトで利用できます。
2. 契約者が作成した成果物は、契約者の事業活動において自由に利用できます（ただし第4条の制限に従う）。

第6条（体験版）

1. 体験版は初回起動から30日間利用可能です。
2. 体験版はサポート対象外です。サポートを希望する場合は正規版をご契約ください。
3. 体験版にも本規約が適用されます。

第7条（アップデート・サポート）

1. 不具合対応・問い合わせは当社窓口または販売代理店にて受け付けます。
2. 当社は、必要に応じて提供ファイルを更新・改良しますが、アップデート提供義務を負いません。

第8条（知的財産権）

1. アプリケーションおよび提供データに関する著作権・知的財産権は当社または正当な権利者に帰属します。契約者に権利が移転することはありません。
2. 契約者は、当社の表示・著作権表示・識別子を削除または改変してはなりません。

第9条（個人情報）

当社は、契約者から取得する個人情報を適切に管理し、契約・サポート、アップデート通知、統計分析（個人を特定しない形）の目的で利用します。詳細は当社プライバシーポリシーをご確認ください。

第10条（免責）

1. アプリケーション・提供データの利用に起因して契約者または第三者に生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
2. ダウンロード・通信・保管等に伴う不具合についても同様とします。

第11条（輸出管理）

契約者は、本ソフトおよび提供データの国外持出し・提供に関し、日本・米国その他関係国の輸出管理法令を遵守します。

第12条（契約の解除）

1. 契約者が本規約に違反した場合、当社は相当期間を定めた**是正催告**の上で契約を解除できます。重大な背信、再配布等の重大違反、反社会的勢力との関係が判明した場合は、**催告なく解除**できます。
2. 有料プランの解除により未経過期間がある場合でも、既払・約定の料金は返金されません。

第13条（準拠法・管轄）

本規約は日本法に準拠し、第一審の専属的合意管轄は東京地方裁判所とします。

付録A（本規約の運用方針）

本規約はプロジェクト包括方式（B）を採用しています。これは、竣工後の維持・改修に支障が出ないようにする予防的運用です。より厳格な運用（閲覧のみ等）を希望される場合は、個別契約で合意の上、別条項に差し替えることができます。なお、**当社が事前に許諾した場合は、この限りではありません。**

付録B（よくある実務パターンの可否）

- ・ 社内標準テンプレートに当社ファミリーを含めて横展開 → **可（契約期間中のみ）／終了後は不可。**
- ・ JV・協力会社に RVT を渡す → **可（プロジェクト目的に限る／再配布禁止義務を課すこと）。**
- ・ 発注者へ RVT/IFC の納品 → **可（抽出・再利用禁止の契約上の取決めを行うことが望ましい）。**
- ・ 当社ファミリーを改造して別案件で再利用 → **不可（契約期間中でも、別案件は新規読み込み＝横展開に該当。追加ライセンスが必要）。**ただし派生ファミリー等を当該プロジェクト内で使うことは**可**。
- ・ 当社コンポーネントを含まないテンプレートの継続利用 → **可**。